

穴生学舎かわら版

第4号
穴生学舎
新聞編集委員会
木曜コース委員

第15回 穴生学舎大学祭&ドームフェスタ開催される!

10月24日(土)~25日(日) 10:00~15:00

穴生学舎秋の恒例行事大学祭&ドームフェスタが開催された。教室では、アイデアと工夫をこらしコースの特徴を十分に表現した学習成果発表会。大会議室では、”音楽と芸能の祭典”ドーム内では子供達を相手にした各種のイベントが開催された。ぜんざい、カレー、学舎汁、コーヒショップ等の出店もあり、好天にも恵まれ二日間4000人の入場者でにぎわった。

オープニング演技 若松区小石川小学校生徒による”よさこい ソーラン”



一所懸命な子どもたちの姿に、感動の鳥肌が立ちました

(二日間の入場者1500名を記録)



(展示場での再会)



(音楽と芸能の祭典)



(藁草履造りの実演)



(学習成果発表とコーヒショップ同居)



(午前中に完売御礼の札張)



(子供達に人気の食事所)

大学祭催事収益金の運用

平成21年度大学祭催事
収益金 約88,000円は
大会議室の音響設備更新
の費用に流用します。
(実行委員会 承認)

盛況だった”ドームフェスタ”子供コーナ

(綿菓子の店)



(ふわふわトランポリン) (子供達の絵画展) <竹末小、引野小、萩原小 緑ヶ第二幼稚園>



(消防士体験)



(ミニSLも大人気)



(届くかな)



(ドーム写真館も盛況)



平成20年度

「人権週間」標語入選作品

増水 睦彦さんの作品

思いやり

あなたが主役の

人権週間

穴生学舎公開講座の案内

開催日時:平成22年1月16日(土)13時開始

開催場所:穴生学舎大会議室(3F)

講師:一坂太郎先生

演題:坂本竜馬の生涯

「穴生学舎に学んで」

健康管理コース 大久保 明彦

七年ほど前、ある人に勧められ穴生学舎スポーツリーダーコースに入学することになりました。

コース担任は山本哲郎先生、学級長原田照男、中川紀文、吉田敏則、中尾洋介、久保健二、大原敏郎などそうそうたる顔ぶれでした。各種ニュースポーツを体験し、レクリエーション、野外活動などの実技の他、健康管理に関する理論を学びました。当時スポーツリーダーと文化伝承、ボランティアのコースは受講料が無料でした。それはこれらのコースの修了者は地域において健康づくりを推進したり、地域の歴史や文化を次の世代にしっかり伝える活動をしてもらいたいという趣旨からでした。

池川征吾先生から「自分自身の健康増進に励むことも大切ですがゆとりの時間の一部をまわりの人のために活動してほしい。できる範囲で、できる時に無理にならないようにやればよい。それがボランティアを続けていくコツです」と教えられた。私の第二の人生設計を決定つけた時期でした。

翌年、穴生ドーム健康ボランティア会に入り、ニュースポーツや穴生ドームテストスタッフとして研修を積みながら北九州市健康づくり推進員としても活動するようになりました。そして三年前に地域の市民センターと協力し、土曜ウォーキング会を始め毎週土曜日は9時から60分から90分地域の人達と歩いています。

光の波動は今日の始まりの時	”そう”	煌めく光の世界へと私を誘う	その風はやがて翼を広げ、私の包み	風が入って来る。	黒の隙間から、瑠璃色のゆるりとした	「この黒の向うは何?」すると	中に居る。身動きもせずじっとして	黒、黒、私は今、黒のキャンパスの	「黒と光」	久保 節子 健康管理	付いて来い	言いつ分はまだソーメンの	三谷 さきえ 歴史に学ぶ	雨にうたれ首垂れ 健康管理	柏田 知甫 健康管理	夕映の峰 眺めつつ	川元の眞實 健康管理	権現の峰 汗流しおり	長月出口 敏治 健康管理	汗高塔山頂 上り来て	洞の涼風
---------------	------	---------------	------------------	----------	-------------------	----------------	------------------	------------------	-------	------------	-------	--------------	--------------	---------------	------------	-----------	------------	------------	--------------	------------	------

(担当委員) 大久保 明彦(健康管理)
白石 博 (国際情報)